

血管外科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	2022 年 JAPAN Chronic Limb Threatening Ischemia Database (JCLIMB) 年次報告（全国的なデータベースから、2022 年登録例をまとめる）
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学医学部 医学部長 笠井謙次
研究責任者	外科学講座 血管外科 教授 児玉章朗
研究の対象となる方	2022 年 1 月 1 日～ 2022 年 12 月 31 日までに包括的高度慢性下肢虚血と診断された患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2026 年 12 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 2022 年における閉塞性動脈硬化症による虚血性安静時痛や虚血性潰瘍・壊疽を有する患者さん (CLTI) の本邦の患者・患肢背景、短期成績を明らかにすることを目的としています。 〔利用方法〕 外科治療を登録する全国規模データベースである一般社団法人 National Clinical Database (NCD) から個人名を特定できない情報が供与され、研究します。この研究は日本血管外科学会の事業でもあります。 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：日本血管外科学会は包括的高度慢性下肢虚血患者さんの日本における成績を明らかにするために参加施設を募って JAPAN Chronic Limb Threatening Ischemia Database (JCLIMB) を作成、運用しております。JCLIMB データは NCD が管理しており、今回 NCD から JCLIMB データが供与されることとなります。 なお日本のほぼすべての外科医は NCD 協力施設に勤務しています。
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用す	非該当

る学外の者	
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への情報の利用又は提供を希望しない方は、2026 年 12 月 31 日までに郵送もしくは電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。 ※研究への参加を拒否できる期間は、原則として研究全体の半分以上の期間をとし、特段の理由がある場合は申請書にその旨記載
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学外科学講座（血管外科） 児玉章朗 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 - 1 電話番号：0561-62-3311